

【第30回新型コロナウイルス感染症対策会議】

R2.12.24 PM2:00~

5F 大会議室

出席者：金井会長、水谷・神田・廣澤副会長、桃木・松本・丸木・登坂・

松山・長又・寺師・鹿嶋・小室常任理事

県行政（保健医療部 秋田企画幹・横内感染症対策課長・涌井主幹）

金井会長

今回も県の方に参加いただいている。現状等について説明いただきたい。

秋田企画幹

まず、現在の感染動向について説明する。資料1をご覧いただきたい。PCR検査等の現状である。先生方のご協力もあり、検査能力が非常に上がっている。多い日だと3500を超える件数を実施している。直近の12月22日では、3917件となっている。陽性率の推移であるが、一般的に検査が抑えられていて数が絞られていると、陽性の可能性が高い人が多く出るということで、陽性率が跳ね上がるという形となるが、埼玉は6%前後で推移している。陽性者の累計は11985人で、そのうち療養を終了した方を除くと22日現在で、療養中の患者数としては、2193人で、過去最大となっている。病床使用率の推移であるが、入院患者が659人で、使用率が54.2%となっている。うち重症が30%近くになってきている。3週間ごとの年齢別の発生動向では、各年代とも増えているところが多いが、60代以上の高齢者の方では、ほぼ横ばいとなっている。因果関係は証明できないが、本県では、全ての福祉施設を訪問し、クラスター対策を実施しており、他県と比較し、クラスターが少なくなっていることが原因のひとつと考えられる。現時点で埼玉は逼迫度合いは高いものの、高齢者は押さえられていると考えている。感染経路別だと、これだけ感染が増えてくると一番多いのは不明となるが、次に多いのが家庭内となっている。特にその中で60歳以上の方が多くなっている。現役世代が外で会食等をし、感染してきて、家に持ち込み、家庭内で感染するというパターンもあるので、家庭内での高齢者の感染防止が大きな課題となっている。発表者数と発生者数の比較では、発表の後に発症数が増えることになるが、発症者数が多いときは、まだ感染動向が引き続き続いている目安として考えている。逆転している日もあるが、まだ発症者数が多い日が散見されますので、感染はまだ収束段階には来ていないと

捉えている。感染状況判断では、前回同様、病床の逼迫ということで、療養者数がステージⅣの 10 万人当たり 25 人を超えて 31.4 人となっている。PCR の陽性率は検査のキャパを多くしているので、これだけ感染している中で、全国の指標が 10% のところ 5.5% というところで止まっている。

自宅療養者が 1000 を超えている中、危険な者が自宅療養するということは好ましいことでないため、自宅療養しても大丈夫であるという基準をきっちり設ける必要があると、金井会長から指摘を受け、自宅療養基準を作成した。埼玉県は原則、陽性者は軽症であってもホテルということでやっていた。8月4日の段階で、国が、ホテルが厳しい状況では、一定の基準を満たせば自宅療養を可能とするという基準を示した。それが資料 11 ページの 1 と 2 の①から④である。埼玉では、2 の①から③は認めていなかったが、今後は①から④も認めることとしたが、全てではなく、①SpO₂ が 96% 以上、②基礎疾患がない、③50 歳未満、④BMI25 以上でない、ことをさらに条件とした。

年末年始の入院の受け入れ体制について、埼玉県からの支援を増額させていただいた。現在コロナ患者を 1 人受け入れていただくと、25 万円の協力金が出ているが、12 月 29 日から 1 月 3 日までは、金額を 50 万円とした。また、夜間に対応するため、輪番を組ませていただいた。東西に 2 地域で、1 地域に 5 医療機関ずつの輪番を付け、合計で毎日 10 医療機関が夜間に受け入れられる体制をつくった。

続いて資料 2 であるが、「おうちでマスク」キャンペーンについて説明する。金井会長と知事との話し合いで出たことである。家庭内で高齢者の感染が増える中で、高齢者がいて、感染の危険がある場合には、家でも一定の間、マスク着用する必要があるのではないかという問題意識である。併せて換気扇対策や大人数での会食を避けるようなチラシを作成し、マスクとともに金井会長、知事、県幹部職員、地元市長、地元の都市医師会の役員の先生方に協力いただき、配布してゆきたいと思っている。25 日、大宮駅周辺、川口駅周辺、南越谷駅周辺を考えている。専門家会議で、県西部でも実施してほしいとの要望があったため、急遽 28 日に所沢駅を加えた。あらゆる媒体を使い、全県的に P R してゆきたい。

最後にもう 1 件お知らせであるが、先週の本会議や都市医師会長会議で議論いただいた中で、保健所との連携という話しの中で、陽性者が出了場合に F A X を送り、その送り先でどうなっているのかということが心配であるとの声が多くかった。現場の声を聞くと、一部には保

健所長の携帯を個人的に共有しているという話も聞くが、そのような俗的な部分だけでなく、システムとして連絡がとれるべきではないかということで、考えたものである。緊急連絡センターという電話番号があり、048-660-0222でご案内させていただいている。実際に検査をし、陽性になった場合には、FAXを送った後にこの電話に電話をすると、オペレーターが出るので、検査結果が陽性であった旨を伝えていただければ、保健所に連絡し、折り返し保健所の当番が、状況を承るというシステムである。特に年末年始を迎える場合、保健所に電話が繋がらない場合も想定されるため、本システムを活用いただきたい。

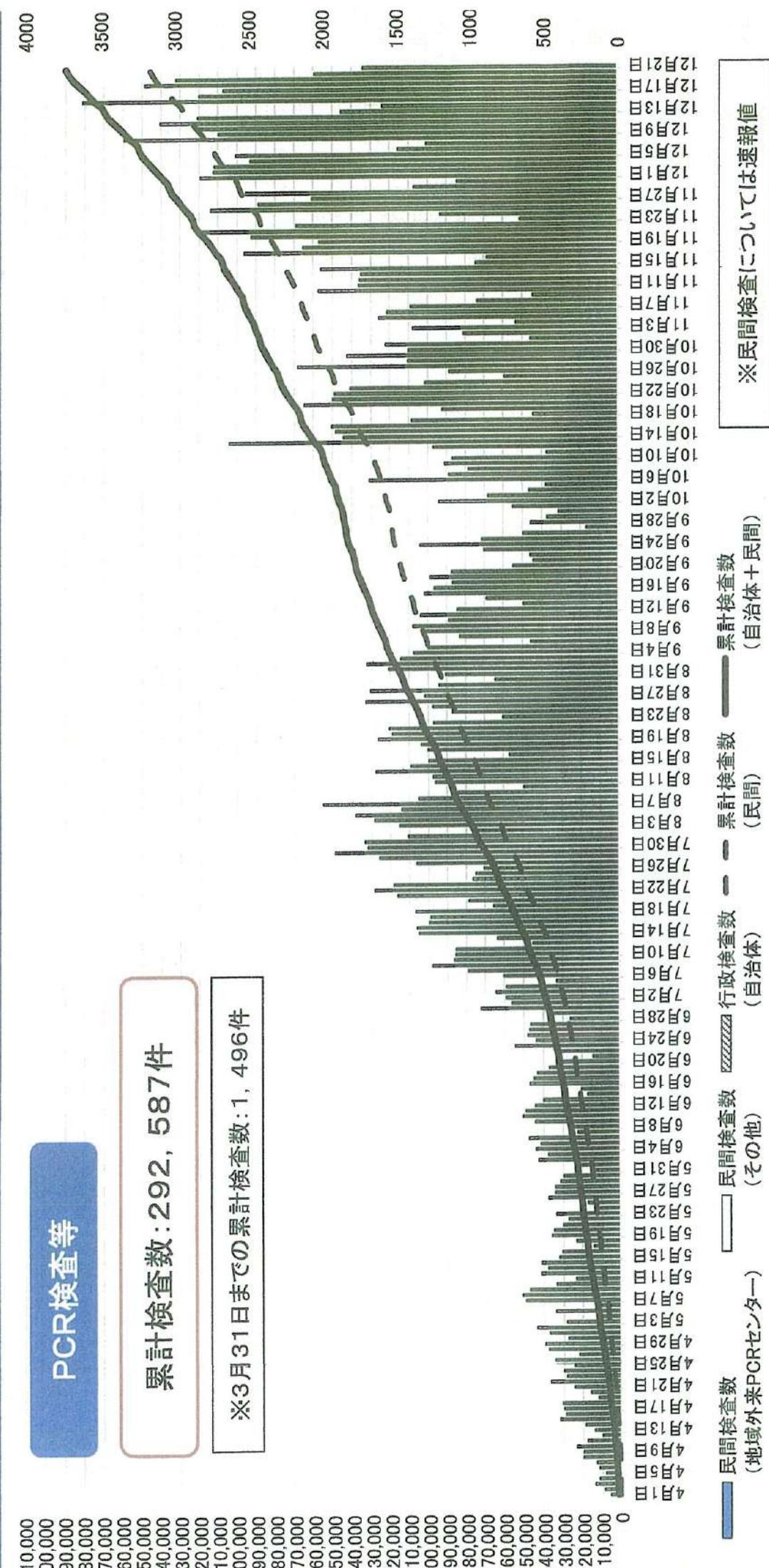
もう1点、資料3だが、郡市医師会長会議でも複数の医師会の先生方から発言があったが、診療・検査医療機関に協力いただいている中で、保健所の持っている情報をもう少しうまく共有できないかという、ご意見をいただいている。その部分について、内部でも議論し、保健所長会でも話をしたが、県は県医師会の協力をいただき、毎週のように時間をいただき、意見交換をしているが、これを各郡市医師会と保健所との関係でも同じように情報を密にすることで、より多くの情報交換ができると考えている。ただし、個人情報保護条例等、もちろんの問題があるため、書面上で出すことは、一部制約があるため、引き続き知事を含め、議論させていただきたい。

金井会長

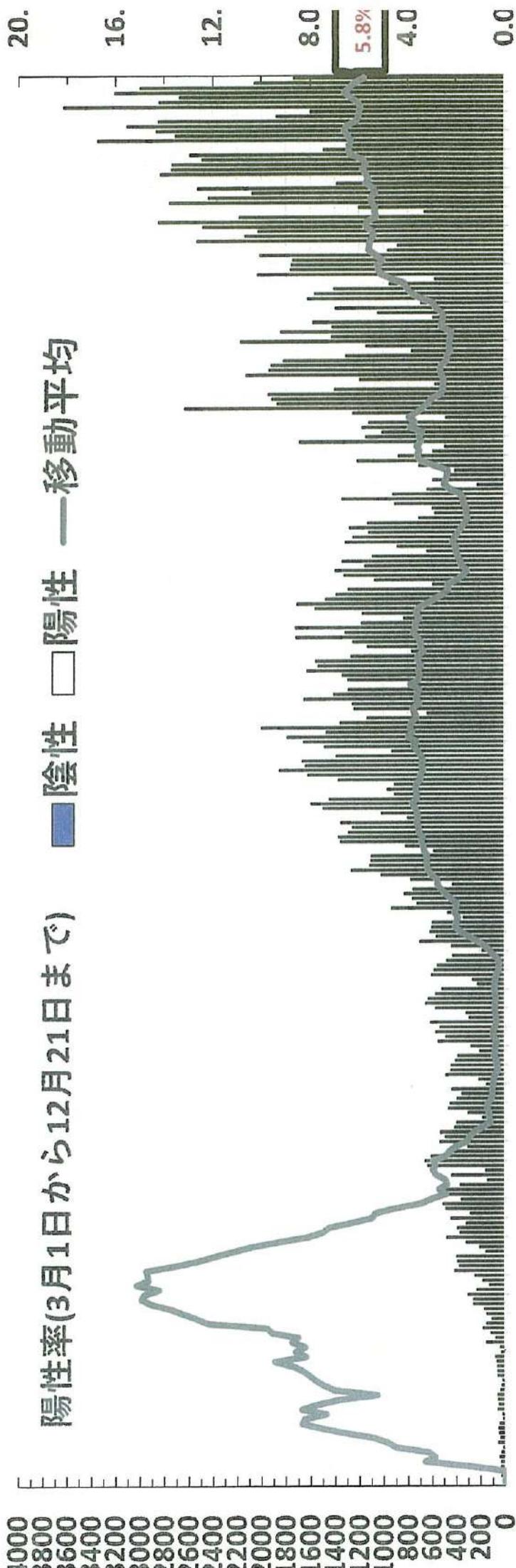
現在の感染者で経路不明というのが非常に多くなってきた。次が家庭内感染で、家庭内感染の場合、高齢者が多いから注意しましょうということで、「おうちでマスク」のようなキャンペーンを実施する。もうひとつ実施したいのが、経路不明のところであり、それについても議論してきたところであるが、年末年始になってしまい、医療機関数が限られてしまうので、年明けには、経路不明に関する対策を実施したいと思う。

資料 1

PCR検査等の現状

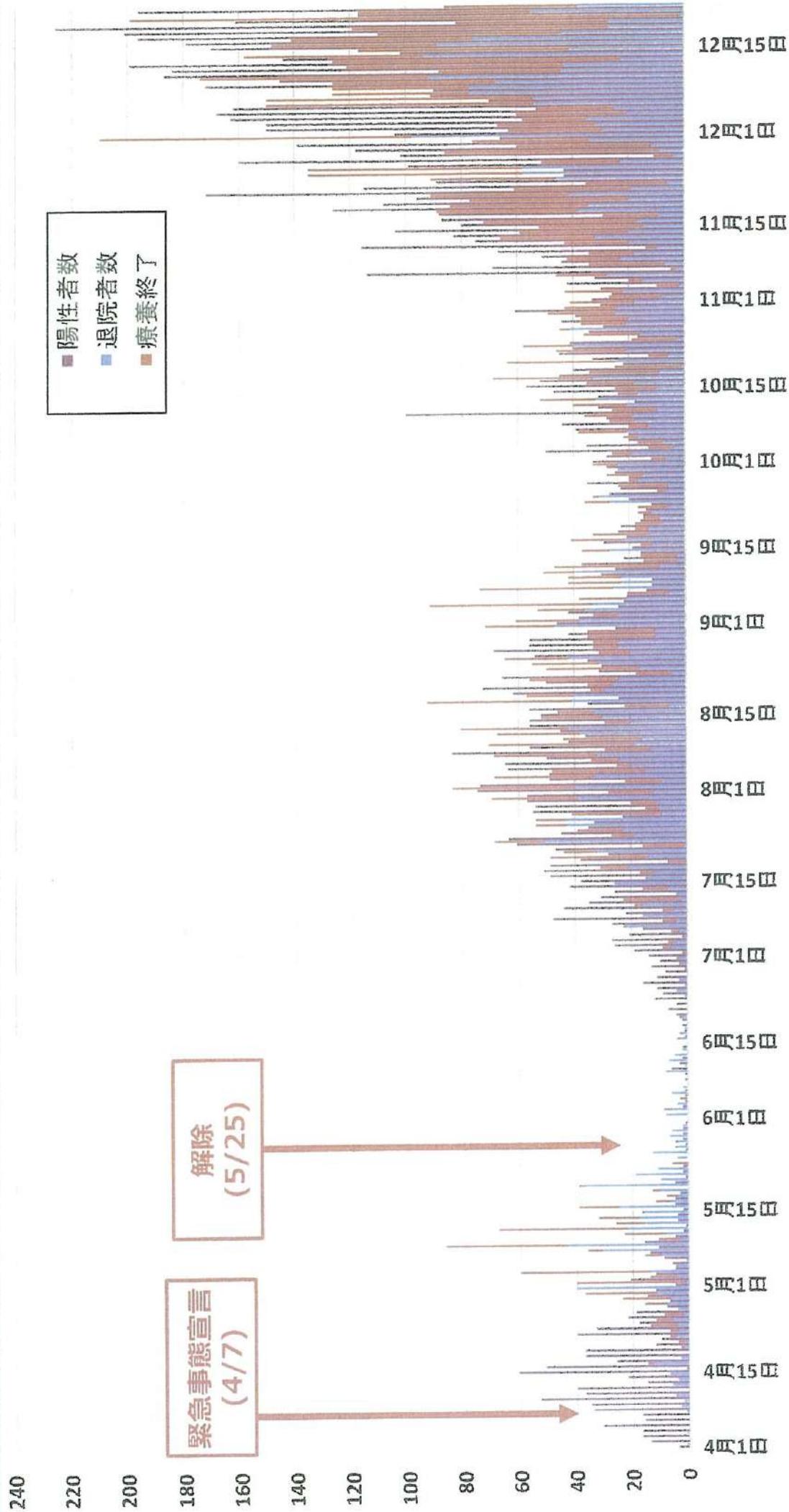


陽性率の推移

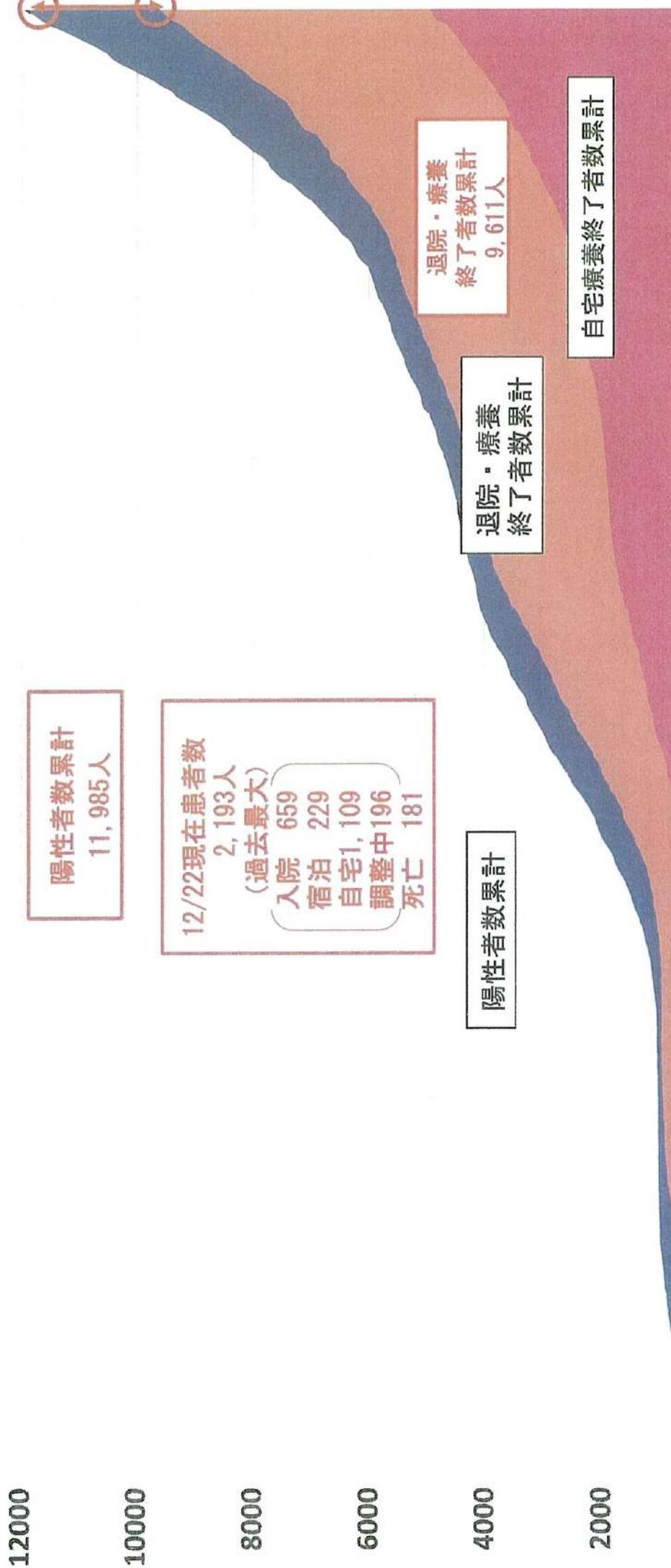


※陽性率は、民間検査の検査人數が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。
「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」としている。
※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合がある。
※陰性確認のための検査は含まれていない。

陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別)

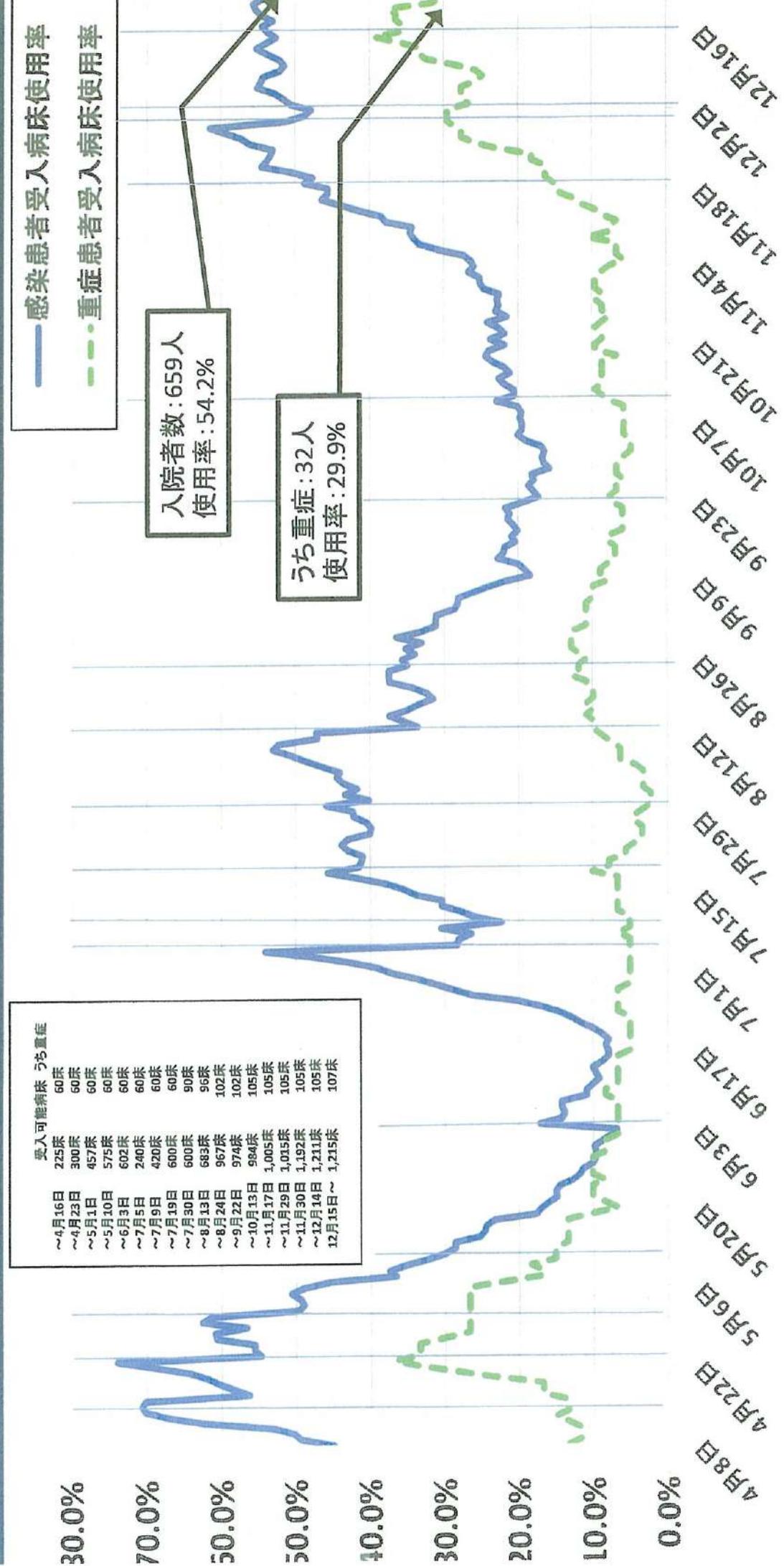


陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)



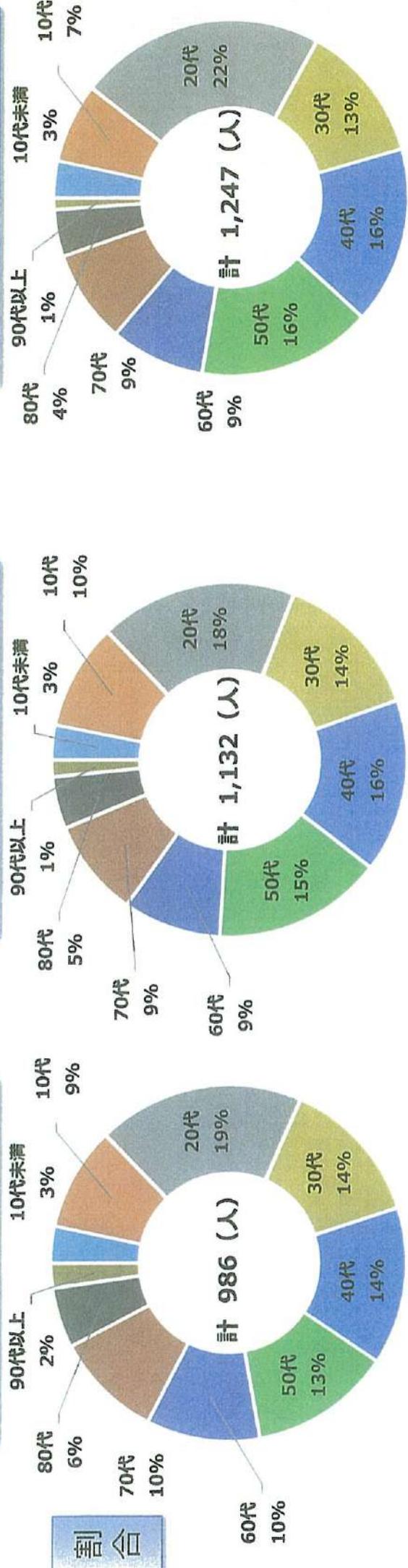
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月

病床使用率の推移

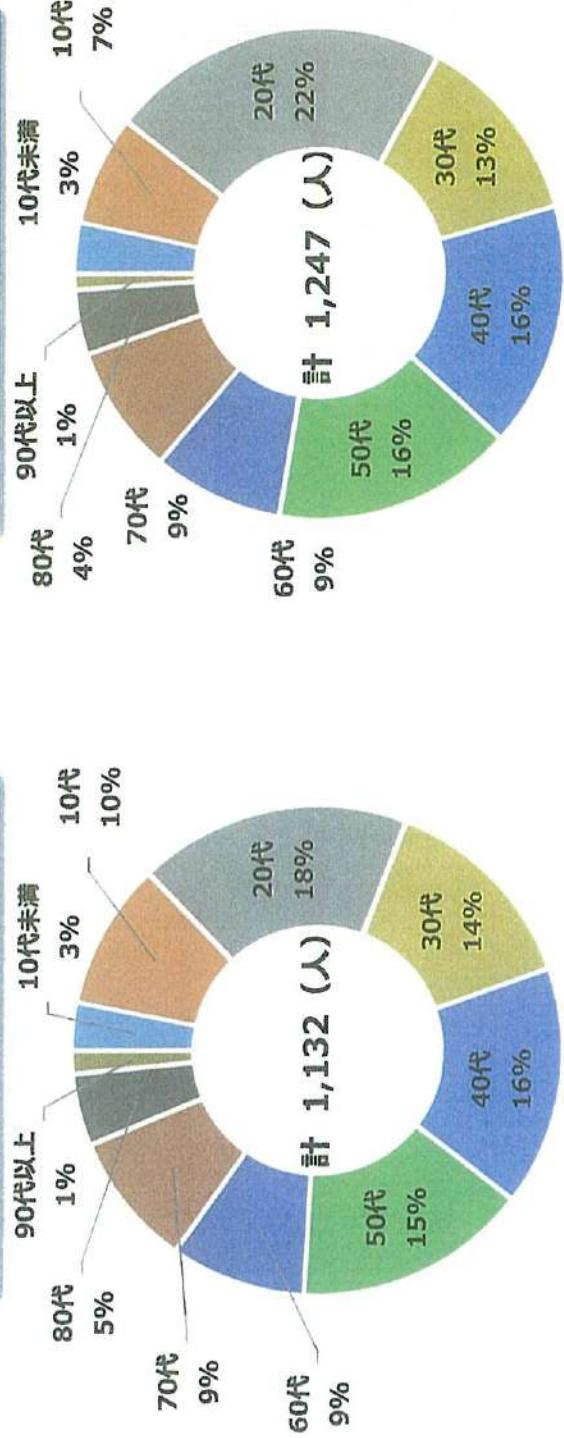


3週間の発生動向について(年齢別)

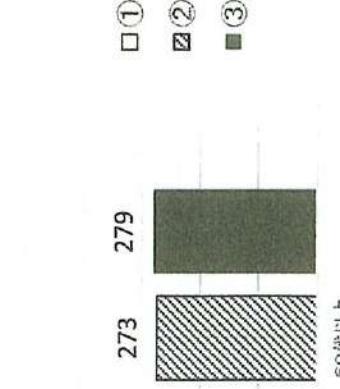
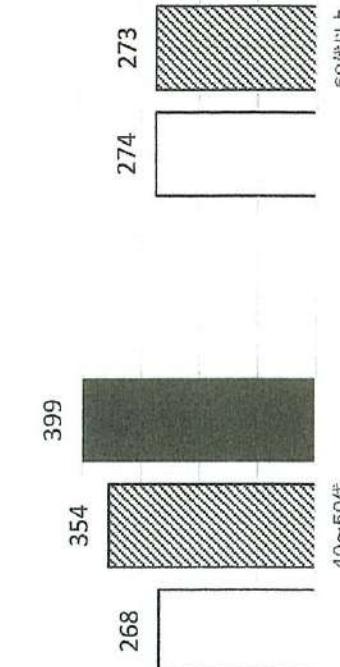
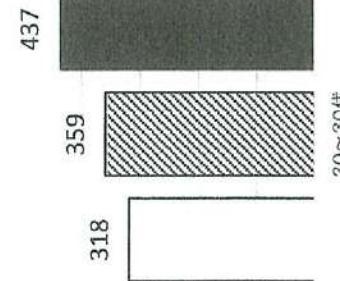
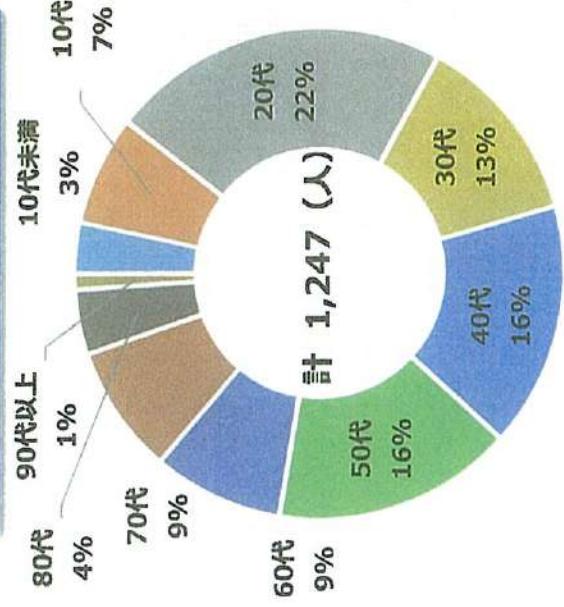
①12月1日～12月7日



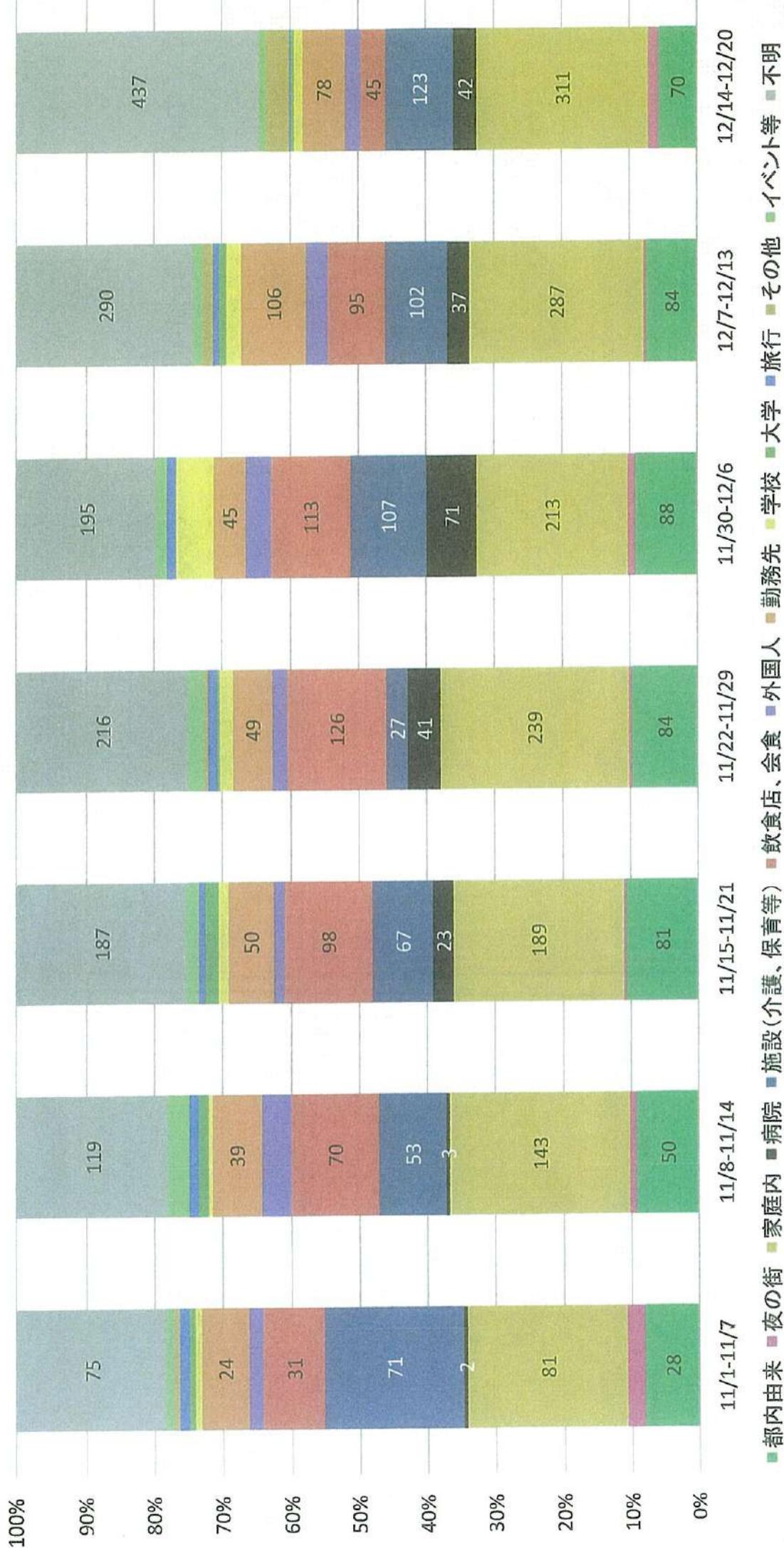
②12月8日～12月14日



③12月15日～12月21日



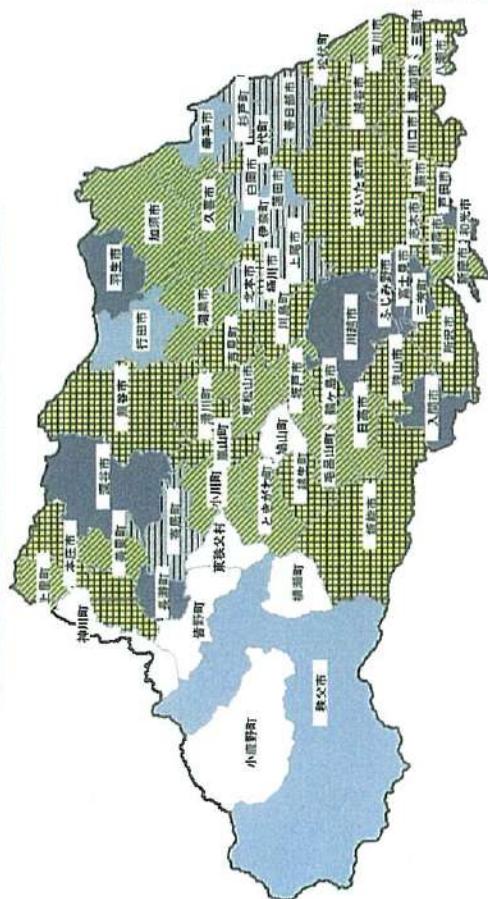
感染経路推移【1週間ごと・構成比】(判明日ベース)



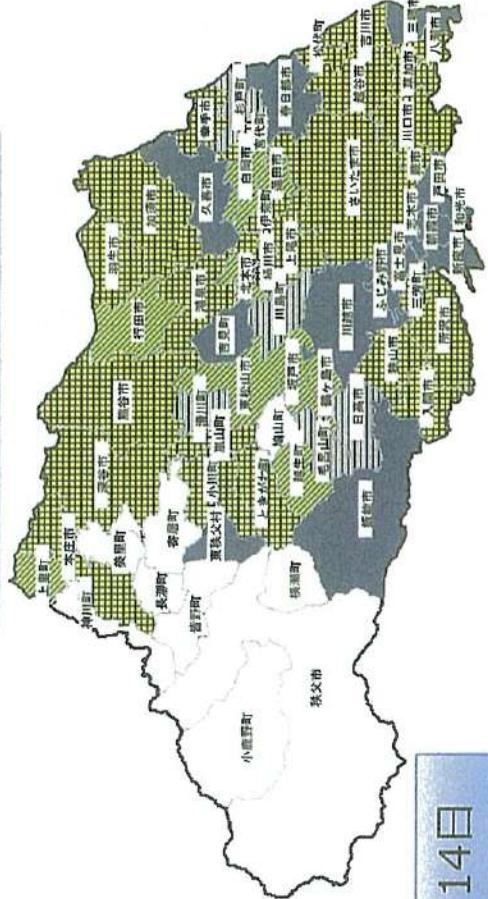
■ 都内由来 ■ 友の街 ■ 家庭内 ■ 病院 ■ 施設(介護、保育等) ■ 飲食店、会食 ■ 外国人 ■ 勤務先 ■ 学校 ■ 大学 ■ 旅行 ■ その他 ■ イベント等 ■ 不明

人口10万人あたりの新規陽性者数(1週間ごと)

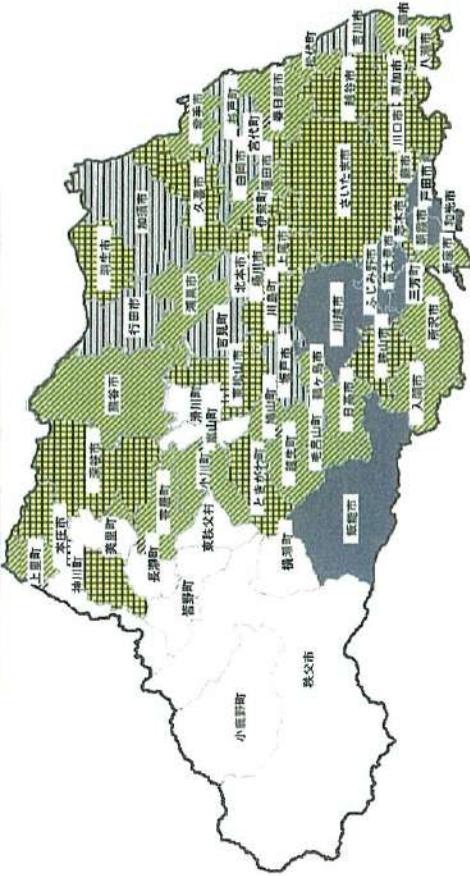
12月1日～12月7日



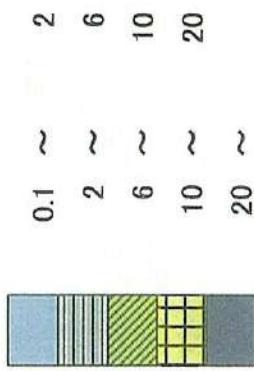
12月15日～12月21日



12月8日～12月14日



(人口10万人あたりの人数)



発表者数と発症者数の比較

250

200

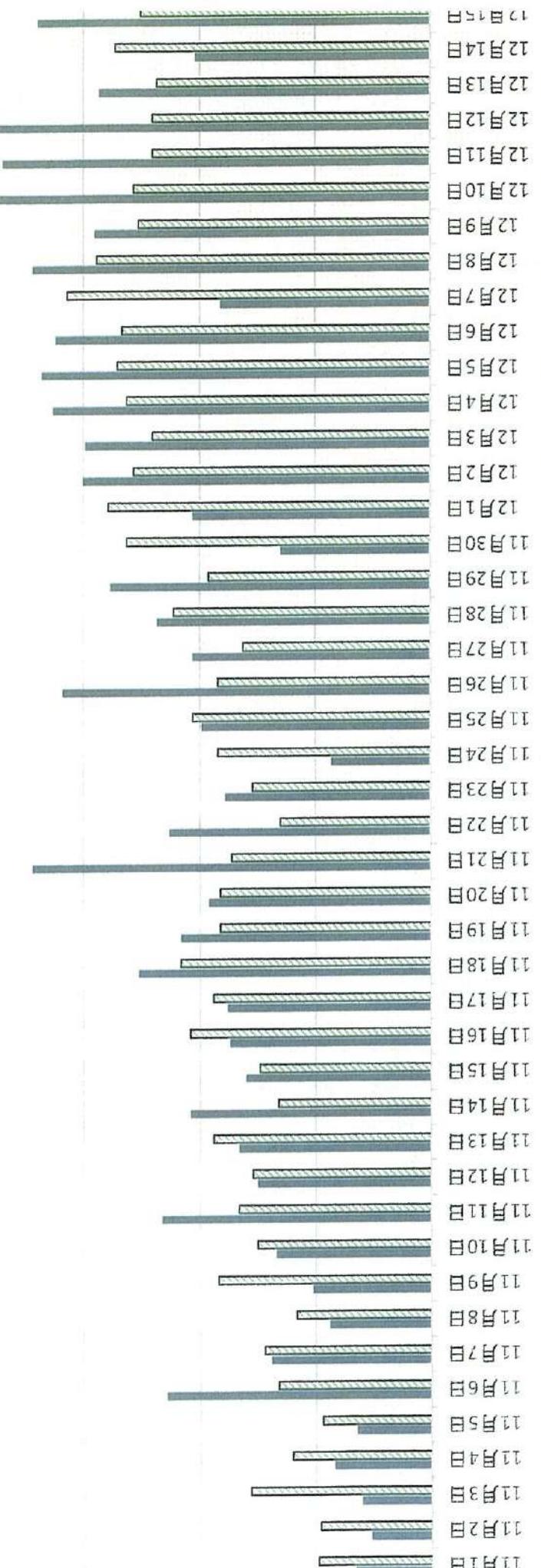
150

100

50

0

■ 発表者数 □ 発症者数



感染状況判断の新たな指標（1223時点）

医療提供体制などの負荷		監視体制	感染の状況		※参考
病床全体	うち重症者用病床	PCR陽性率	新規報告数	直近1週間と先週1週間の比較	実効再生産数 感染経路不明割合
ステージⅢの指標	①最大確保病床の占有率 1/5(20%)以上 ②現時点の確保病床数の占有率 1/4(25%)以上	人口10万人当たりの全療養者数 15人以上	1週間10万人当たり 15人以上	直近1週間が先週1週間より多い	50%
	①最大確保病床の占有率 1/2(50%)以上	25人以上	25人以上		
ステージⅣの指標	① <u>47.8 %</u> ② <u>54.4 %</u>	① <u>20.0 %</u> ② <u>37.4 %</u>	最大確保病床： 1,400床 現時点の確保病床(即応病床)： 1,215床 使用中の病床： 669床	③ <u>31.4人</u> (2,305人)	5.5% (12/22) <u>16.8人</u> (1,247人) <u>1,324人</u> (12/17~12/23) <u>39%</u> (12/16~12/23)
	④ <u>本県</u>	最大確保病床： 200床 現時点の確保病床(即応病床)： 107床 使用中の病床： 40床	現時点の確保病床(即応病床)： 107床 使用中の病床： 40床	⑤ <u>1,164人</u> (12/10~12/16)	1.096 45日

新型コロナウイルス感染症陽性者の自宅療養基準（案）

入院の必要がないと判断した者は原則宿泊療養とする。
ただし、宿泊療養施設の受入可能人數の状況を踏まえ、必要な場合には以下の1又は2に該当する者であつて且つ3に該当する者については自宅療養とする（ただし、医師がリスク等を勘案して異なる判断を行う場合にはこの限りでない）。

なお、本人が希望する場合は宿泊療養を認めることができる。

1 独居で自立生活が可能である者

2 以下の点を総合的に勘案して、保健所長が自宅療養の対象者として認めた者

- ① 同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者の場合、生活空間を完全に分けることができること
- ② 同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者でない場合、寝食、風呂、トイレの使用時などに適切な感染管理を行えること
- ③ 同居者が同居者の育児や介護を担つており、代わりを行う者がいない場合、同居者も含めた体調管理や体調不良時の対応を保健所や地域の福祉サービス等で調整可能であること
- ④ 対象者が同居者の基礎疾患がないこと

3 以下①～④のすべてを満たす者

- ① 動脈血酸素飽和度(SpO_2)が96%以上
- ② 糖尿病、肺疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の基礎疾患がない
- ③ 50歳未満
- ④ 肥満(BMI25以上)でない

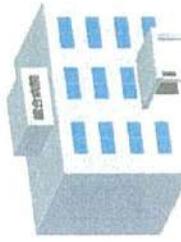
※ 埼玉県では日々保健所が自宅療養者の健康観察（体温、 SpO_2 等の確認）を行っている

年末年始の新型コロナの外来診療・検査体制について

- 年末年始は、診療・検査医療機関を含む、多くの外来診療医療機関が休診となる
⇒ 保健所を通じて都市医師会と丁寧に協議を重ね、診療・検査医療機関の指定を受けている医療機関を含めて、各地域で工夫を凝らした体制を構築

【地域の実情に応じて①～④のバターンを組み合わせて体制を構築】

- ①地域の中核的な医療機関で診療と検査を実施



- ②休日急患診療所で診療と検査を実施



- ③在宅当番医などで診療と検査を実施



- ④在宅当番医などが診察、発熱外来・PCRセンターで検査を実施



- * 発熱外来・PCRセンターの業務を都市医師会から、検査を行う医療機関等に再委託
(委託料 1 日当たり 15万4,840円)

- 年末年始は、通常の「診療・検査医療機関」とは異なる特別な体制を敷いている
⇒ 県民の皆様には以下の相談窓口を通じて受診先を案内

- ・埼玉県受診・相談センター(年末年始も休まず稼働:9:00～17:30 048-762-8026)
・新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター(24時間365日対応可能 0570-783-770)

埼玉県知事記者会見

令和2年12月18日 ①

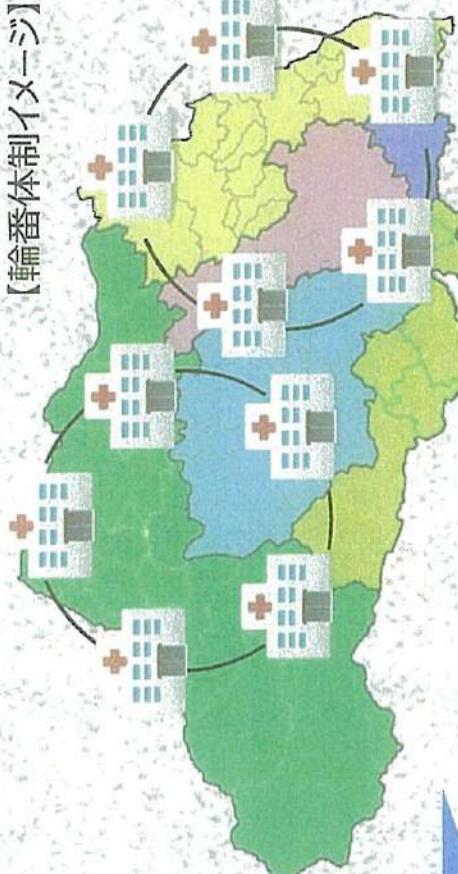
年末年始の新型コロナの入院受入れ体制について

- 年末年始は、各医療機関が平時と異なる入院受入れ体制となるため、入院調整が困難になる恐れ
⇒ 陽性患者を受け入れる医療機関に対して入院協力金を増額するとともに、東西2地域で重点医療機関を中心とした中等症の夜間輪番体制を整備

(1) 入院協力金の増額

・患者一人当たり50万円に倍増
(※現行25万円)

【輪番体制イメージ】



(2) 夜間輪番体制の整備

- ・年末年始の中でもより体制が厳しくなる夜間に対応
- ・輪番体制は東西2地域
- ・それぞれ1日5医療機関(重症を含む)を指定



年末年始における円滑な入院受入れの実現

資料 2

「おうちでマスク」キャンペーン

1 概 要

- ・新型コロナウイルス感染症については、本格的な冬を迎え、増加傾向が続いている。
- ・現在の感染経路の中では、家庭内での感染が疑われるケースが最も多く、家庭でのマスクの着用が感染者減少に寄与するものと考えられる。
- ・そこで家庭内でのマスク着用や家庭内の感染防止対策を訴えるため、大野知事と金井県医師会長自らが先頭に立ち、街頭キャンペーンを実施する。
- ・併せて、年末年始の時期に大人数、長時間の飲酒を避け、静かな年末年始を過ごすこと呼びかける。

2 実施日時・実施場所

- (1) 令和2年12月25日（金） 18:00～18:40
⇒ 大宮駅周辺・川口駅周辺・南越谷駅周辺
- (2) 令和2年12月28日（月）
⇒ 所沢市内

3 主な参加者

- ・埼玉県 … 知事(又は副知事)・部長・副部長
- ・医師会 … 金井会長・地元都市医師会役員
- ・地元市 … 地元市長

4 配布物

- ・マスク
- ・家庭内の感染防止対策などの啓発チラシ

5 広 報

別紙のとおり

○おうちでマスクキャンペーンの広報予定

令和2年12月23日

媒体	番組名等	時期	広報内容	備考
テレビ・映像 大型映像装置 廣告	いまドキ！埼玉	12月26日(土)8:30-9:00	番組最後にMCの呼びかけ 「おうちでマスクを」など	
	スポットCM (テレビ埼玉)	12月29日(月)～ 1月11日(月・祝) 4回／日	「家庭内の感染予防対策」30秒	
	大宮駅 西口 デジタルサイネージ (コカ・コーラeast)	12月28日(月)～1月4日(月) 15秒 音なし(広聴広報課枠)	1都3県共同メッセージ 「穏やかな新年をみんなで迎えるため に」	
	大宮駅 西口 デジタルサイネージ (大宮アルシェビジョン)	12月25日(金)～1月17日(日) 15秒・30秒(計45秒)	「おうちでマスクを」 「家庭内の感染予防対策」	
	大宮駅 デジタルビジョン 東口	12月28日(月)～1月11日(月・祝) 30秒	「家庭内の感染予防対策」	
	川口キャスティビジョン 川口駅東口(商工会議所所有)	12月28日(月)～1月11日(月・祝) 15秒	「おうちでマスクを」	
	越谷オーロラビジョン	12月28日(月)～1月11日(月・祝) 15秒	「おうちでマスクを」	
ラジオ	京浜東北線・埼京線(川越線) 動画	12月28日(月)～1月10日(日) 15秒・30秒	「おうちでマスクを」 「家庭内の感染予防対策」	
	埼玉高速鉄道 車内ビジョン	12月25日(金)～1月17日(日) 15秒(予定)	「おうちでマスクを」	
	まとめて！埼玉応援団 (TBSラジオ)	12月26日(土)放送時 呼び掛け	番組最後にMCの外出自粛 呼びかけ	
	NACK5	12月24日(木)～1月11日(月・祝) 15秒 4回／日	知事メッセージ ・外出自粛、感染対策の徹底	
スポーツCM	TBSラジオ 「森本毅郎スタンバイ！」	12月24日(木)～1月11日(月・祝) 15秒 番組中 2回	知事メッセージ ・外出自粛、感染対策の徹底	
	ニッポン放送 「オールナイトニッポン」	12月24日(木)～1月11日(月・祝) 15秒 番組中 2回	知事メッセージ ・外出自粛、感染対策の徹底	
	文化放送 「レコメン！」	12月24日(木)～1月11日(月・祝) 15秒 番組中 2回	知事メッセージ ・外出自粛、感染対策の徹底	
SNS	Twitter	12月23日(水)配信(予定)		
	Facebook	12月23日(水)配信(予定)		
	LINE	12月23日(水)配信(予定)		
	神社庁SNS	年内に実施	「おうちでマスク」ポスターの電子データ 利用を加盟神社に周知	
ポスター等	県内の鉄道駅(237駅)	12月28日(月)～1月17日(日) (予定)	「おうちでマスク」ポスター掲示	掲出できない駅もある 見込み
	県内63市町村	12月28日(月)～	「おうちでマスク」ポスター掲示 チラシ配架	
	県内経済6団体、労働団体2 団体	12月23日(水)～	各団体の会員企業等へ「おうちでマス ク」の周知を依頼	
	県内63市町村	12月23日(水)に各市町村へ通 知	新型コロナウイルスにかかる感染防止 の呼びかけ	

「おうちでマスク」キャンペーンの実施について (大宮会場)

1 キャンペーンの趣旨

- 新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、現在高止まりの状況にあります。中でも、家庭内での感染が疑われるケースが最も多い状況です。
 - そこで、家庭内の感染防止対策としてマスクの着用等を訴えるため、街頭でマスクや啓発のチラシを配るキャンペーンを行います。

2 概要

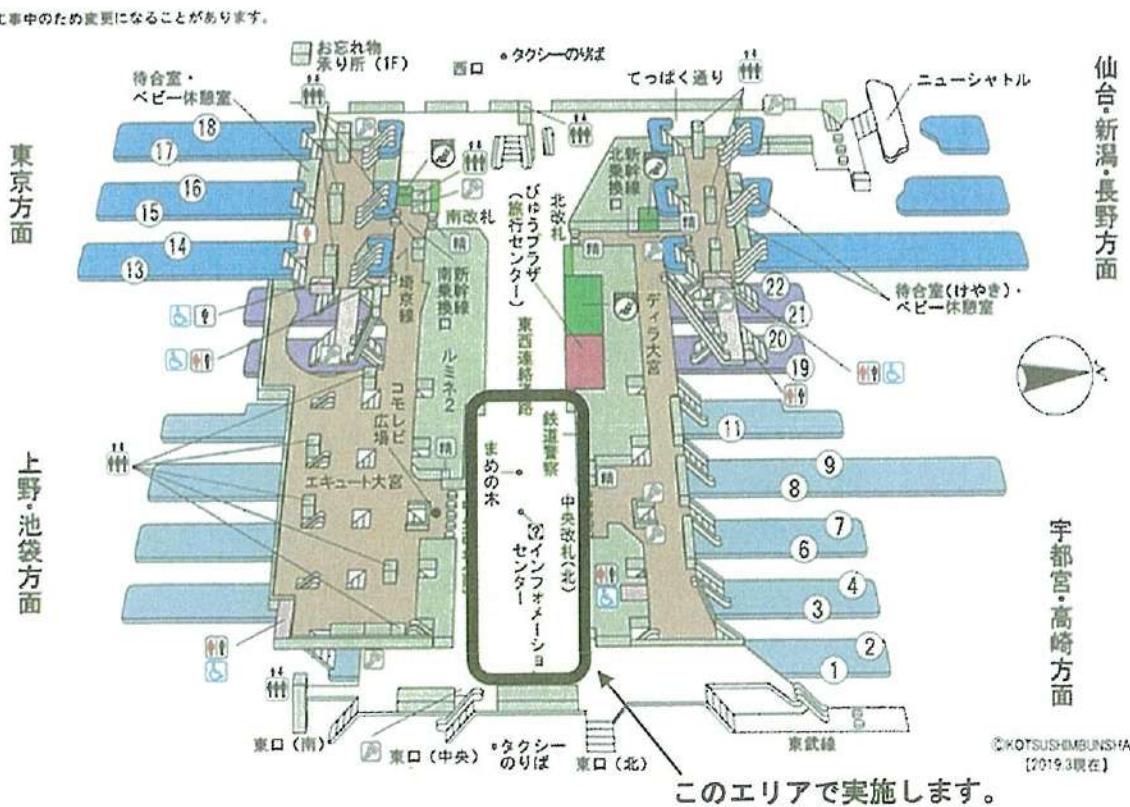
日 時 令和2年12月25日（金）18：00～18：40ごろ

主な参加者

(内訳)

埼玉県	大野知事、保健医療部長、保健医療部副部長
医師会	県医師会：金井会長、 桃木常任理事（大宮医師会副会長）
さいたま市	清水市長

会場 大宮駅東西連絡通路 インフォメーションセンター付近



3 当日の流れ

時 間	活動項目	詳 細
17:55～	<u>集 合</u>	大宮駅東西連絡通路にあるインフォメーションセンター前にお集まりください。 ※ 駅には確保できている駐車場がありませんので、公共交通機関にてお越し下さい。
18:00～18:01	イベント開始 大野埼玉県知事紹介	MCからイベント開始(マスク配布開始)のアナウンスと知事等の紹介 挨拶を行う大野知事の紹介
18:01～18:03	大野埼玉県知事挨拶	
18:03～	MC 金井埼玉県医師会長紹介	MCから金井医師会長の紹介
18:03～18:05	金井埼玉県医師会長挨拶	
18:05～18:40	マスク配布	MCから開始の合図を行い、配布中はアナウンスを繰り返します。
18:40～	MC イベント終了予告 清水さいたま市長紹介	MCから配布終了の案内と、さいたま市清水市長の紹介
18:40～18:42	清水さいたま市長挨拶	
18:42～	イベント終了	MCからイベント終了の案内 → <u>(解散)</u>
18:45～	ぶら下がり取材	インフォメーションセンター前にて、ぶら下がり取材 (大野知事、金井会長、清水市長)

4 配布について

(1) 配布物

ビニール袋に以下の啓発物を入れて配布します。

- ・マスク（5枚入り）
- ・啓発用ちらし（おうちでマスク）

(2) 配布方法

配布物をいれたビニール袋の、横の部分を持って、持ち手部分を差し出し、通行人にお渡しください。

※ 相手と手が触れないようにお気を付けください。



(3) 携行品（お配りするもの）

腕章

携帯用カイロ

5 その他

- 当日は大変冷え込みますので、温かい服装でお越しください。
- 配布中不明なことやトラブルが発生した場合は、すぐに近くにいるスタッフ（黄色いスタッフ用上着を着用しています）にお声がけください。

「おうちでマスク」キャンペーンの実施について

(越谷会場)

1 キャンペーンの趣旨

- 新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、現在高止まりの状況にあります。中でも、家庭内での感染が疑われるケースが最も多い状況です。
- そこで、家庭内の感染防止対策としてマスクの着用等を訴えるため、街頭でマスクや啓発のチラシを配るキャンペーンを行います。

2 概要

日 時 令和2年12月25日（金）18：00～18：40ごろ

主な参加者

(内 訳)

埼玉県	橋本副知事、産業労働部長
医師会	埼玉県医師会：登坂常任理事、越谷市医師会：原会長
越谷市	高橋市長、環境経済部長、保健医療部長

会 場 南越谷駅・新越谷駅前広場



3 当日の流れ

時 間	活動項目	詳 細
17:55～	<u>集 合</u>	※ 駅には確保できている駐車場がありませんので、公共交通機関にてお越し下さい。
18:00～18:01	イベント開始 橋本副知事紹介	MCからイベント開始(マスク配布開始)のアナウンスと橋本副知事等の紹介挨拶を行う橋本副知事の紹介
18:01～18:03	橋本埼玉県副知事挨拶	
18:03～	MC 埼玉県医師会 登坂常任理事の紹介	MCから埼玉県医師会 登坂常任理事の紹介
18:03～18:05	埼玉県医師会 登坂常任理事挨拶	
18:05～	MC 越谷市医師会 原会長の紹介	MCから越谷市医師会 原会長の紹介
18:05～18:07	越谷市医師会 原会長挨拶	
18:07～18:40	マスク配布	MCから開始の合図を行い、配布中はアナウンスを繰り返します。
18:40～	MC イベント終了予告 高橋市長紹介	MCから配布終了の案内と、越谷市高橋市長の紹介
18:40～18:42	越谷市高橋市長挨拶	
18:42～	イベント終了	MCからイベント終了の案内 → <u>(解 散)</u>

4 配布について

(1) 配布物

ビニール袋に以下の啓発物を入れて配布します。

- ・マスク（5枚入り）
- ・啓発用ちらし（おうちでマスク）

(2) 配布方法

配布物をいれたビニール袋の、横の部分を持って、持ち手部分を差し出し、通行人にお渡しください。

※ 相手と手が触れないようにお気を付けください。



(3) 携行品（お配りするもの）

腕章

携帯用カイロ

5 その他

- 当日は大変冷え込みますので、温かい服装でお越しください。
- 配布中不明なことやトラブルが発生した場合は、すぐに近くにいるスタッフ（黄色いスタッフ用上着を着用しています）にお声がけください。

「おうちでマスク」キャンペーンの実施について (川口会場)

1 キャンペーンの趣旨

- 新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、現在高止まりの状況にあります。中でも、家庭内での感染が疑われるケースが最も多い状況です。
- そこで、家庭内の感染防止対策としてマスクの着用等を訴えるため、街頭でマスクや啓発のチラシを配るキャンペーンを行います。

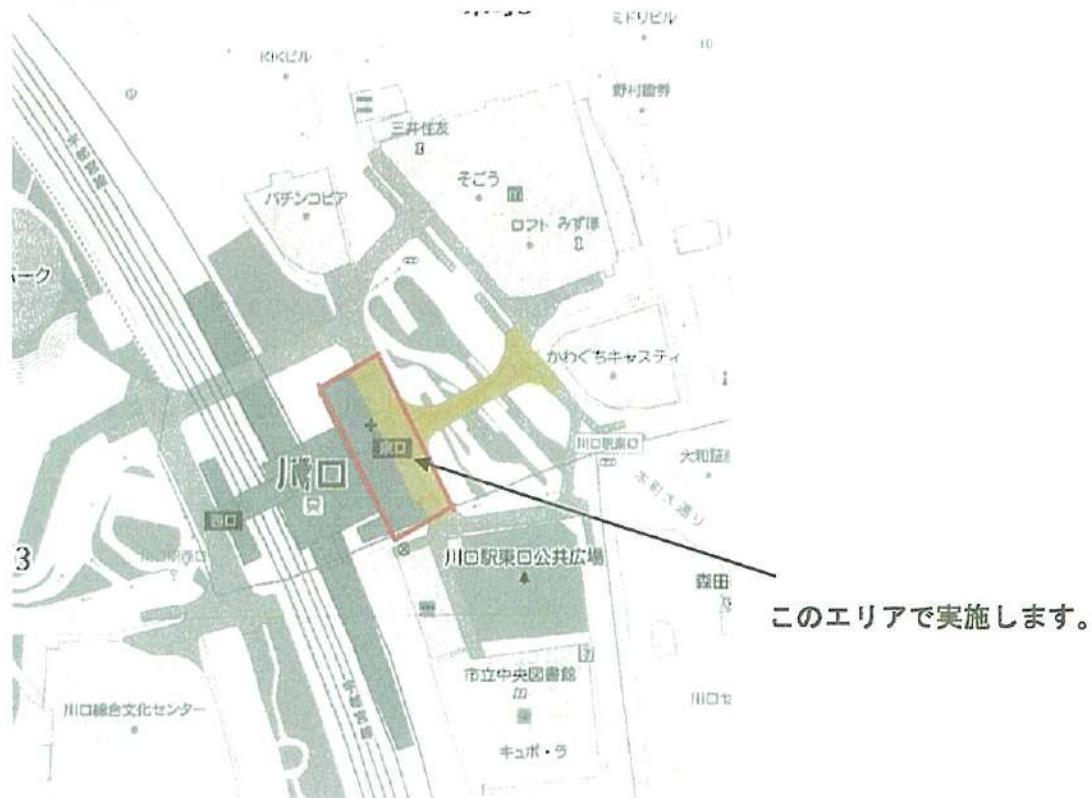
2 概要

日 時 令和2年12月25日（金）18：00～18：40ごろ

主な参加者

埼玉県	砂川副知事、危機管理防災部長
川口市医師会	鹿嶋会長、倉上事務局長
埼玉県看護協会	松田会長
川口市	奥ノ木市長

会 場 川口駅東口ペディストリアンデッキ



3 当日の流れ

時 間	活動項目	詳 細
17:55～	<u>集 合</u>	川口駅東口出口付近にお集まりください。 ※ 駅には確保している駐車場はありませんので、公共交通機関にてお越しください。
18:00～18:01	イベント開始	MCからイベント開始(マスク配布開始)のアナウンス 砂川副知事、奥ノ木川口市長、医師会鹿嶋会長、看護協会松田会長の紹介
18:01～18:02	埼玉県砂川副知事挨拶	MCから砂川副知事の紹介
18:03～18:04	川口市医師会会長挨拶	MCから川口市医師会鹿嶋会長の紹介
18:04～18:05	埼玉県看護協会会長挨拶	MCから埼玉県看護協会松田会長の紹介
18:05～18:40	マスク配布	MCから開始の合図を行い、配布中はアナウンスを繰り返します。
18:40～	MC イベント終了予告 奥ノ木川口市長紹介	MCから配布終了の案内と、奥ノ木川口市長の紹介
18:40～18:42	奥ノ木川口市長挨拶	
18:42～	イベント終了	MCからイベント終了の案内 → <u>(解 散)</u>

4 配布について

(1) 配布物

ビニール袋に以下の啓発物を入れて配布します。

- ・マスク（5枚入り）
- ・啓発用ちらし（おうちでマスク）

(2) 配布方法

配布物をいれたビニール袋の、横の部分を持って、持ち手部分を差し出し、通行人にお渡しください。

※ 相手と手が触れないようにお気を付けください。



(3) 携行品（お配りするもの）

腕章

携帯用カイロ

5 その他

- 当日は大変冷え込みますので、温かい服装でお越しください。
- 配布中不明なことやトラブルが発生した場合は、すぐに近くにいるスタッフ（黄色いスタッフ用上着を着用しています）にお声がけください。

資料 3

休日・夜間における保健所の緊急連絡先について

埼玉県保健医療部

保健所においては、休日・夜間も緊急連絡を受けて対応できる体制を構築しています。

休日・夜間に診療・検査医療機関で新型コロナウイルス感染症の診断を行った場合には、HER-SYS 又は FAX により発生届の提出を行っていただくとともに下記の緊急連絡センターに御連絡くださるようお願いします。

記

緊急連絡センター 048-660-0222

- ※ 委託先のオペレーターが内容をお聞きした上で、保健所の担当者から折り返し電話します。
- ※ 上記の番号は緊急連絡先であり、必ずしも休日・夜間に連絡する必要のない電話が入ると業務が滞る恐れがありますので、一般の方に積極的に周知することは御遠慮ください。